

# 日本くすりと糖尿病学会 糖尿病薬物療法認定薬剤師制度



一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会

# 糖尿病患者の薬物療法を支援

- 専門的な知識と技能
- 効果的で安全な薬物治療



# 糖尿病患者の薬物療法を支援

- 技能研修を通じて、様々な患者に対応するスキルを取得
- 情報交換によって、より高度な指導が可能
- 糖尿病患者が満足する指導が可能
- 認定薬剤師として患者にアピール

# 糖尿病療養指導の三本柱

- 医療
- 教育
- 研究



# 糖尿病薬物療法のエキスパート

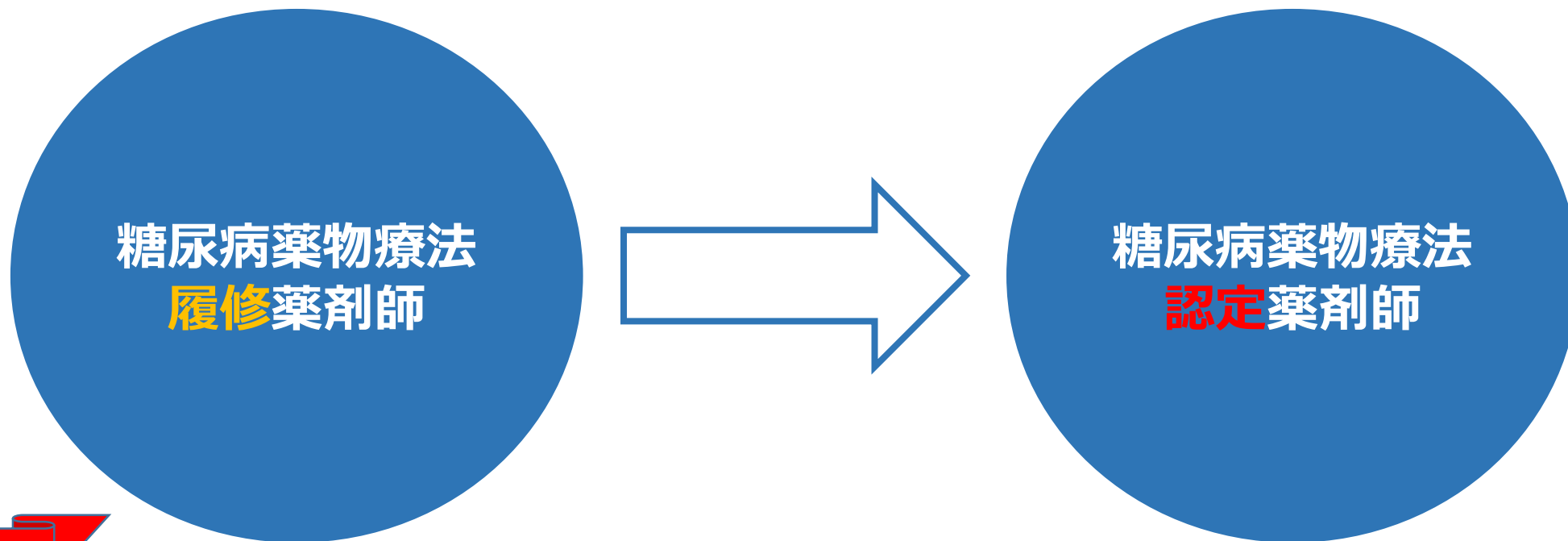
- 2021年12月現在の学会正会員数は1502人
- 糖尿病薬物療法履修薬剤師 347人（2022年4月現在）
  - 糖尿病薬物療法に関する自己研鑽を積んだ薬剤師を認定する
  - 2016年度より誕生
  - 2021年度より『准認定薬剤師』より『履修薬剤師』の変更
- 糖尿病薬物療法認定薬剤師 121人（2022年4月現在）
  - 糖尿病薬物療法に関する十分な知識・技能を有する薬剤師を認定する
  - 2019年度より誕生

# 糖尿病薬物療法のエキスパート

- 2021年12月現在の学会正会員数は1502人
- 糖尿病薬物療法履修薬剤師 347人（2022年4月現在）
  - 糖尿病薬物療法に関する自己研鑽を積んだ薬剤師を認定する
  - 2016年度より誕生
  - 2021年度より『准認定薬剤師』より『履修薬剤師』の変更
- 糖尿病薬物療法認定薬剤師 121人（2022年4月現在）
  - 糖尿病薬物療法に関する十分な知識・技能を有する薬剤師を認定する
  - 2019年度より誕生

保険薬局の方も  
取得できます！

# 糖尿病薬物療法**認定**薬剤師になるには？



告知

2019年 薬剤師認定制度認証機構（CPC）より『**糖尿病薬物療法認定薬剤師**』は、特定領域の認定薬剤師制度に認証されました。

2021年4月より「准認定薬剤師」は「履修薬剤師」に名称が変更されました。

# 糖尿病薬物療法履修薬剤師

第5条 履修薬剤師を申請する者は、次の各項に定める資格を全て満たすこと。

- (1) 日本国の薬剤師免許を有していること。
- (2) 薬剤師歴**3年以上**※1、申請時において本学会正会員（既納済み）であること。
- (3) 本学会が示す修得単位が、30単位以上あること。

ただし、当学会が発行するP認定単位が15単位以上あること。

- (4) 下記のいずれかの資格を取得している申請者は、第5条(3)は20単位とする。

ただし、当学会が発行するP認定単位が15単位以上あること。

- ① 薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師
- ② 日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師
- ③ 日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師
- ④ 日本医療薬学会認定薬剤師、同薬物療法認定薬剤師

- (5) 本学会が開催する2種の基礎編技能研修を受講（過去5年以内）していること。

※1：2021年に薬剤師認定認証機構（CPC）に変更依頼を掛けて2022年度より実施となる。  
理由は、薬学部6年生より実務実習も重ねていること10年以上経過実績を鑑みて理事会承認で改定した。



# 糖尿病薬物療法履修薬剤師

第5条 履修薬剤師を申請する者は、次の各項に定める資格を全て満たすこと。

- (1) 日本国の薬剤師免許を有していること。
- (2) 薬剤師歴3年以上※1、申請時において本学会正会員（既納済み）であること。
- (3) 本学会が示す修得単位が、30単位以上あること。

ただし、当学会が発行するP認定単位が15単位以上あること。

## まずは本学会会員になる必要があります

ただし、当学会が発行するP認定単位が15単位以上あること。

- ① 薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師
  - ② 日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師
  - ③ 日本病院薬剤師会病院薬学認定薬剤師
  - ④ 日本医療薬学会認定薬剤師、同薬物療法認定薬剤師
- (5) 本学会が開催する2種の基礎編技能研修を受講（過去5年以内）していること。

※1：2021年に薬剤師認定認証機構（CPC）に変更依頼を掛けて2022年度より実施となる。  
理由は、薬学部6年生より実務実習も重ねていること10年以上経過実績を鑑みて理事会承認で改定した。



# 基礎編技能研修会（履修薬剤師向け）

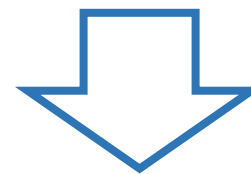


- **基礎編は2種類**
  - **インスリン自己注射手技とSMBG**
  - **症例検討**
- **学術集会期間中に開催予定**  
＜COVID-19の影響で別日程にて、リモート開催する可能性があります。＞
- **詳細はホームページまたはメールサービスにて**

# 糖尿病薬物療法履修薬剤師への道



- ①まず学会員になる
- ②単位を取得する
- ③基礎編技能研修会に参加する



「学会会員になり、学術集会に参加する」



# 糖尿病薬物療法**認定**薬剤師

- (1) 日本国の薬剤師免許を有していること。
- (2) 申請時において本学会が認定した履修薬剤師であり、継続して本学会正会員（既納済み）であること。
- (3) 本学会が示す修得単位が、履修薬剤師取得後20単位以上あること。  
ただし、当学会が発行するP認定単位が15単位以上あること。
- (4) 本学会において、筆頭発表者として1回以上の学会発表があること。
- (5) 申請時に自験例を10例有すること。または、糖尿病に関連した論文\*が3報以上（うち1報以上は筆頭者）あること。  
\* 原著論文、ノート、症例報告、療養指導事例など投稿規定で複数査読審査のあるもの
- (6) 本学会が開催する3種のアドバンスト編技能研修の受講（過去5年以内）していること。

# 糖尿病薬物療法**認定**薬剤師

- (1) 日本国の薬剤師免許を有していること。
- (2) 申請時において本学会が認定した履修薬剤師であり、継続して本学会正会員（既納済み）

であること。

## 履修薬剤師を取得後

修得単位が20単位（うちP認定単位15単位以上）

と継続して本学会会員であることが必要です

（うち1報以上は筆頭者）あること。

\* 原著論文、ノート、症例報告、療養指導事例など投稿規定で複数査読審査のあるもの

- (6) 本学会が開催する3種のアドバンスト編技能研修の受講（過去5年以内）していること。

# アドバンスト編技能研修会（認定薬剤師向け）



- アドバンスト編は3種類
  - 自己注射手技
  - 自己血糖測定手技
  - 症例検討
- 学術集会期間外に開催予定
  - ＜COVID-19の影響で別日程にて、リモート開催する可能性があります。＞
- 詳細はホームページまたはメールサービスにて

# 認定薬剤師への道



- ① **履修薬剤師**を取得後、**継続して学会会員**である
- ② **単位**を取得する
- ③ **筆頭発表者**として1回以上**本学会**で発表する
- ④ **自験例**を10例集める
- ⑤ **アドバンスト編技能研修会**に参加する
- ⑥ **認定試験**を受験する



# 取得スケジュール

基礎編  
技能研修  
受講



- \* 薬剤師歴3年以上
- \* 研修単位30単位以上  
(P認定単位が15単位以上)

履修薬剤師

審査



翌年

履修薬剤師

取得



アドバンス編

技能研修

受講



- \* 研修単位20単位以上  
(P認定単位が15単位以上)

認定薬剤師

審査



認定薬剤師

試験受験

CPC認証された  
認定薬剤師

翌年

認定薬剤師

取得





# 資格を取得するメリット



- スキルアップ
- キャリアアップ、周囲へのアピール
- 第三者によるお墨付き
- 志を同じくする薬剤師とのネットワークの構築



## 認定薬剤師取得のメリット

- **呼称**できる（CPC認証より）
- 『かかりつけ薬剤師』の申請要件の1つである

# Take Home Message

- 当学会の認定制度は、保険薬局薬剤師の方も取得できます！
- まずは学会会員になる必要があります
- 履修薬剤師・認定薬剤師ともに技能研修があるため、スキルアップを図ることができます！



The screenshot shows the JPDS website homepage. At the top left is the JPDS logo and the text "一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会". Below this is a navigation bar with links for "ホーム", "学会について", "学会誌・刊行物", "学術集会", "認定制度", "各種開催案内", "提言・その他", "お問合せ", and "LINKS". A search bar and a "会員マイページ" button are also visible. The main content area features a "入会案内" button and two columns of information: "糖尿病トピックス" (Diabetes Topics) and "お知らせ" (Notice). The "糖尿病トピックス" section lists various topics like "各種てびき" and "認定制度に関するよくある質問". The "お知らせ" section contains several recent notices with dates and titles, such as "認定制度の一部変更について" and "糖尿病薬物療法症例検討会 (Web)".



The poster for the 10th Annual Meeting of the Japan Pharmaceutical and Diabetes Society (JPDS) is displayed. The title is "第10回 The 10th Annual Meeting of Japan Pharmaceutical and Diabetes Society 日本くすりと糖尿病学会学術集会". The main theme is "語り合おう 充実した患者支援 医療イノベーションが目指すもの" (Let's talk, comprehensive patient support, what medical innovation aims for). The meeting dates are "2022年9月17日(土)・18日(日)" and the venue is "パシフィコ横浜ノース". The poster features an illustration of a family (a woman, a man, and two children) holding hands and jumping joyfully. A sidebar on the left lists various meeting details such as "TOP", "大会種別抄", "開催概要", "プログラム・日程表", "事前参加登録", "返題募集", "一般議題採択一覧", "利益相反 (COI)", "参加者の皆様へ", "議長・演者の皆様へ", "各種単位について", "後援研修会", and "リンク". The JPDS logo is present in the top right and bottom right corners.